

平成27年12月22日

## 交通系ICを搭載したデビットカードの発行について

### 【ご参考】スマートフォンを活用した金融サービスプラットフォームの構築

株式会社福岡フィナンシャルグループ（本社：福岡市、代表取締役社長：柴戸 隆成、以下：FFG）は、FFG傘下の株式会社福岡銀行（本社：福岡市、頭取：柴戸 隆成、以下：福岡銀行）において、西鉄グループ（本社：福岡市、グループ代表：倉富 純男、以下：西鉄）および、株式会社ジェーシービー（本社：東京都、代表取締役兼執行役員社長 浜川 一郎、以下：JCB）との間で、西鉄が発行する交通系ICカード「nimoca」を搭載した「デビットカード」（以下：本商品）の発行について、2016年秋の商品化を目指すことで基本合意をいたしましたのでお知らせします。

デビットカードは国内外約2,800万店（※1）のJCB加盟店において、キャッシュレスでお買い物ができ、ご利用の都度お客さまの指定口座からお引き落としをすることから、使い過ぎの心配がなく、現金感覚でご利用いただける商品となります。

更に、本商品は、デビットカードに交通系ICカード「nimoca」を搭載することにより、電車・バス等の公共交通機関での移動や、nimoca加盟店での電子マネーによるお買い物等、日常生活の様々なシーンでご利用いただける利便性の高いカードです。交通系ICカードを搭載した国際ブランドデビットカードの商品化は国内初の取組みとなります。

FFGでは、今後本格的に到来するキャッシュレス化の進展を踏まえ、本商品を通じてお客さまの多様なニーズにお応えするとともに、更なる利便性とサービスの向上を目指してまいります。

#### 商品概要

カード名称	福岡銀行 <b>Debit +</b> （デビットプラス）nimoca 【仮称】
国際ブランド	JCB
カード種類	一般カード／ゴールドカード ※nimocaの搭載はお申込時にご選択いただけます
お申込対象	【一 般】15歳以上（除く中学生）の個人のお客さま 【ゴールド】20歳以上の個人のお客さま
主なカード機能 ※現時点における 予定です（※2）	<b>【デビットカード機能】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ ショッピング                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外約2,800万店（※1）のJCB加盟店でのお支払いにご利用いただけます</li> <li>・原則として、ご指定口座の預金残高の範囲内でご利用が可能で、ご利用代金 はご利用と同時に引き落としとなります</li> </ul> </li> <li>□ 海外での預金引出                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・JCBまたはCirrusマークのあるATMから現地通貨でのお引出しが可能です</li> </ul> </li> </ul> <b>【交通系ICカード（nimoca）機能】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ IC乗車券（定期券含む）</li> <li>□ 電子マネー</li> <li>□ オートチャージサービス、クイックチャージサービス</li> <li>□ nimoca ポイント</li> </ul>
その他	本商品をより便利・よりお得にお使いいただけるスマートフォンを活用したサービスをご提供する予定です（「ご参考」資料を参照）

※1 各決済手段の取扱い加盟店合計。一部お取扱いできない店舗がございます。

※2 取扱開始日・カードデザイン・ご利用特典等の詳細につきましては、今後確定次第お知らせいたします。

以上

#### 《 本件に関するお問合せ先 》

福岡フィナンシャルグループ 営業企画部 （担当：永吉・坂本 TEL 092-723-1999）

# スマートフォンを活用した新たな金融サービスプラットフォームの構築 ～ お客さま起点から始まるサービスイノベーションへの挑戦 ～

FFGでは、中期経営計画で掲げる『お客さま起点』の構造改革における取組みの一環として、スマホ／モバイルファースト時代に即した新しい顧客体験・価値を提供する金融サービスプラットフォーム：**iBank【仮称】**の構築に向けた準備を進めています。

本取組みは、スマートフォンの急速な普及や情報通信技術（ICT）の劇的な進化に伴うライフスタイルの変化に対応するため、銀行自らがイノベティブなサービスを創出する“FinTech”領域に挑戦する新たな試みとなります。

今回発行予定のデビットカードも、現在開発中のスマートフォンのアプリを通して、iBankをより便利に、よりお得にご利用頂くためのサービスラインナップの1つであり、2016年の夏を目処に新たなマネーサービスとしての立上げを予定しています。

## 金融サービスプラットフォームの概要（予定）

## スマートフォンを活用した新しいマネーサービス

本サービスでは、デビットカードとスマートフォン（アプリ）を組み合わせることで、日常のお買い物時におけるキャッシュレス決済に加え、日々の収支管理やクーポン利用による利便性の向上を図ると共に、銀行ならではの新しい貯蓄体験を提供します。

<b>サービス名称</b>	<b>iBank【仮称】</b>
<b>提供価値</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 日常決済における顧客利便性の向上</li> <li>□ 情報コンテンツサービス等の提供による金融・消費行動の喚起</li> </ul>
<b>主なサービスの内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 日々の残高および収支の管理（カード利用情報の取得・表示を含む）</li> <li>□ 目的別預金（貯蓄機能）</li> <li>□ カード決済情報と連動したクーポン利用（Card Linked Offer）</li> <li>□ ポイントサービス（付与・交換）</li> <li>□ ライフスタイル&amp;ライフイベントに関する情報コンテンツ配信 etc.</li> </ul>
※現時点における予定です	



サービスイメージ

また、今回構築する金融サービスプラットフォームでは、FFGのお取引先（法人）をはじめとした様々な業界・業種のパートナー（異業種）との連携によるエコシステム（※）型のビジネスモデルを展開することで、ご利用頂くお客さま（個人）には、FFGによる金融サービスだけでなく、日常生活や人生において必要な各種サービスのご紹介・ご提供をはじめとした、これまでの金融機関の枠組みに捉われない新しいサービス体験の場を提供することを目指します。

FFGでは、世界大手の総合コンサルティング企業であるアクセンチュアと協力して、本サービスの開発を行うとともに、地域経済におけるエコシステム型のビジネスモデルの展開に賛同・共感頂ける事業パートナーとの連携を進めてまいります。

※ 「エコシステム」とは、本来は自然界の「生態系」を指す用語ですが、ここでは、複数の企業が事業活動などで連携し、互いの強みを活かしながら、消費者や社会を巻き込んで業界の枠を超えて広く共存共栄していく仕組みのことを言います。

本件金融サービスプラットフォームの構築にあたっては、現在関係当局で検討されている銀行／銀行持ち株会社の業務範囲規制の緩和に向けた議論や、銀行法など関連法令改正の動向を踏まえて、実現可能な方法での取組みを検討いたします。

## 【FFGが目指す金融サービスプラットフォームの概念図】

